

緑と風と光

健康

思いやり

希望

教育目標

「こころやさしく けんこうな子

みずからかんがえ やりぬく子」

学校だより



野幌小学校 ホームページ



江別市立野幌小学校

令和8年9月29日発行

野焼き・特認説明会

校長

本校には、地域の方々に支えられながら、子どもたちの学びを深める特色ある教育活動が数多くあります。7月17日の土器づくり、9月4日の野焼きといも会食は、それら特色ある教育活動の一つです。土器づくりでは、郷土資料館の職員の皆様や土器の会の方々を講師に迎え、縦割り班で上級生が下級生を支えながら、土器づくりに取り組みました。今年度は、江別市、とりわけ野幌地区でレンガ造りが盛んになった背景、土器の種類などを事前に学び、学年に応じた理解を深めたことで、子どもたちの意欲が例年以上に高まりました。講師の方々からも多くのお褒めの言葉をいただき、**事前学習の充実が教育効果を大きく高めた**ことを実感しました。



9月の野焼きでは、前日に高学年が中心となってブロックやレンガでかまどを組み、当日は熱気に身をかがめながら自分の土器をそっと置く体験を通して、火の本当の熱さを肌で感じました。また、春に植え付けた芋を収穫し、乾燥させて焼き芋にするいも会食では、植え付けや草取りの苦労が秋の実りとして実感できる貴重な時間となりました。新聞紙やアルミホイルで芋を包む作業も縦割り班で行い、高学年が頼もしく下級生を導いていました。

これらの活動は、地域の皆様の支えがあつてこそ成り立っています。教材園の維持管理では、春の除雪に始まり、畑起こし、植え方指導など、日頃から多大なご協力をいただいていることに改めて深く感謝申し上げます。

また、今年の特認説明会では、保護者の皆様の力強い後押しがあり、**昨年度を上回る申込をいただきました**。PTA活動として位置付けられている「野幌小魅力PR隊」の皆様が、放課後児童クラブや通学方法への不安に対し、実体験をもとに丁寧に説明してくださったことで、多くの方が安心されていました。「野幌小、良い学校ですから、一緒に仲間になりましょう。」と繰り返し語ってくださった言葉は、学校への深い愛情がなければ生まれないものです。校長として、このような温かな思いに支えられた学校で勤務できることを、心から幸せに感じています。

令和9年度に向けた取り組みは一区切りとなりましたが、**後期からは令和10年度入学者向けの発信を始めます**。特色ある教育活動、地域の温かな支援、協力的な保護者の皆様とともに、野幌小の魅力をさらに届けてまいります。



修学旅行9月24～25日 ➡

校外学習で広がる学びの場

各学年で校外学習が行われ、教室では得られない多くの学びを体験することができました。

3年生は（8月26日）本校保護者である荻野さんのご協力のもと、ブロッコリー農家見学を行いました。広大な畑や収穫作業の様子を見学し、「なぜ手作業なのか」「収穫後の葉はどうするのか」などの疑問にも丁寧に答えていただきました。その後はJA道央の農産センターを訪れ、箱詰めや荷積みの様子、低温保管施設などを見学しました。地域の方々に支えられながら、私たちの食卓に農産物が届けられていることを実感する貴重な学びとなりました。



畑にはブロッコリーの妖精がいます。

1・2年生は（8月28日）円山動物園を訪れました。あいにくの天候でしたが、グループで協力しながら動物を観察し、2年生が1年生を気遣いながら活動する姿が随所に見られました。互いに声をかけ合いながら行動する姿から、大きな成長を感じました。



4年生は（9月3日）江別河川防災ステーションを見学し、水害への備えや防災の大切さについて学びました。備蓄資材やゴムボートなどを実際に見ながら熱心にメモを取る姿が見られました。また、施設の方やタクシー運転手の方への挨拶やお礼も自然にできており、学習だけでなく公共施設を利用する際のマナーや態度もしっかり身に付いていることを感じました。



地域や関係機関の皆様の温かいご支援により、子どもたちの学びは大きく広がっています。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今後も地域とともに学ぶ活動を大切にしていまいります。



野幌中学校職業体験

野幌中学校の生徒3名が、本校で職業体験学習を行いました。

学校の先生という仕事は、授業や連絡など、人前で話す機会の多い職業です。初日は緊張した様子も見られましたが、まずは職員室でしっかりと挨拶を行い、その後、それぞれ担当する学年に入って活動を開始しました。



教室では子どもたちの学習をサポートし、休み時間には一緒に外遊びや運動を楽しむなど、子どもたちと積極的に関わる姿が見られました。また、2日目には短い時間ではありましたが、前に立って子どもたちへ指示や連絡を伝える場面があり、教員の仕事を実際に体験する貴重な機会となりました。

今回参加した3名のうち2名は本校の卒業生でもあります。現在の3年生にとっては、1年生の頃にお世話をしてもらった「お兄さん・お姉さん」のような存在です。そのため、「〇〇先生」と呼ぼうとしながらも、思わず「〇〇ちゃん！」と声をかけ、うれしそうに話しかける微笑ましい場面も見られました。

子どもたちにとっては、少し年上の先輩と交流することで将来の自分の姿を思い描く機会となり、中学生にとっては教師という仕事のやりがいや責任を実感する2日間になったことと思います。今回の職業体験が、生徒の皆さんの将来の進路や夢を考えるきっかけになればうれしく思います。

野焼き・いも会食（9月4日）

野焼きは、今年度も「郷土資料館」の学芸員、「江別土器の会」の皆様のご指導のもと実施しました。子どもたちは、自分たちが制作した土器を回しながら乾燥させる「あぶり」までの工程を見学・体験し、その後は土器の会の皆さんによる本格的な野焼きの様子を見守りました。

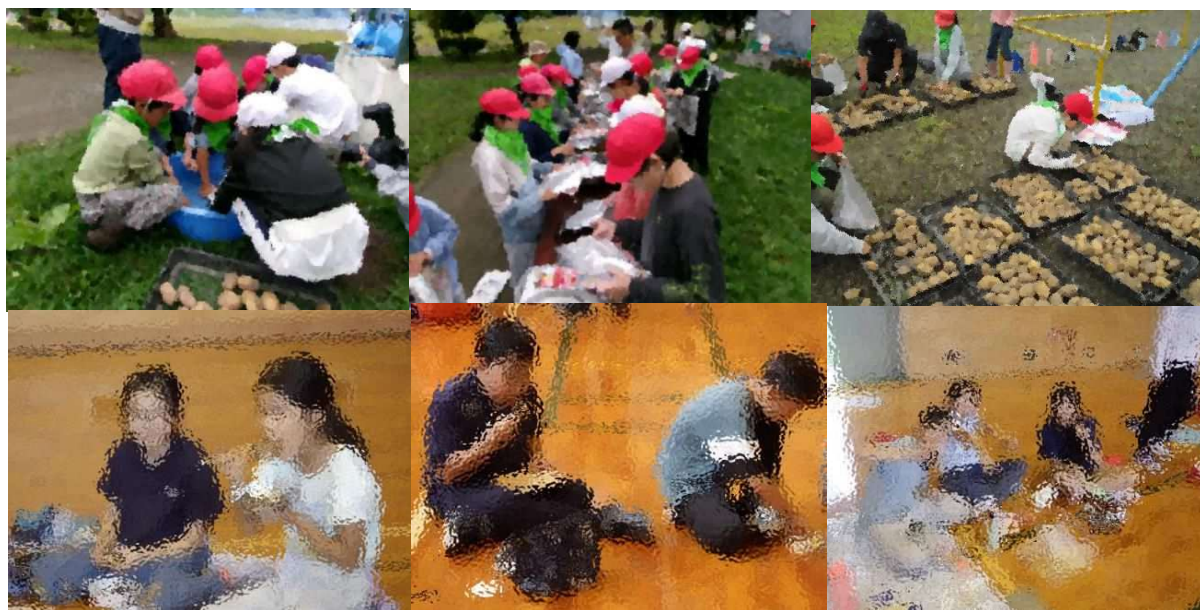


今年は前日からの雨の影響で薪が湿っており、無事に火がつくか心配されました。当日も時折雨が降るあいにくの天候でしたが、土器の会の皆さんからは「これくらいの雨なら全然大丈夫ですよ」と心強いお話をいただき、予定どおり屋外で活動を行うことができました。子どもたちは、野焼きの迫力ある様子を間近で見ながら、地域に受け継がれてきた土器づくりの文化や歴史に親しむ貴重な機会となりました。

また、いも会食に向けては、じゃがいもを洗ってアルミホイルで包む作業や、持ち帰り用の袋詰め作業などを、愛林班ごとにローテーションしながら協力して進めました。かまど作りや薪運びなどでは高学年が中心となって活躍し、全校で収穫の喜びを分かち合う準備を整えました。

なお、会食については天候を考慮し、体育館で実施しました。5時間目には全校児童が集まり、自分たちで収穫したじゃがいもを味わい、笑顔あふれるひとときとなりました。

ご指導いただいたたくさんの皆様、そして活動を支えてくださった地域・保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



市内一斉公開日 10月14日（水）

市教育委員会では、地域に開かれた学校づくりを推進するため、市立小・中学校および立命館慶祥中学校を自由に見学できる「学校一斉公開日」を実施しています。

この機会に、地域の学校の教育活動や子どもたちの学習の様子をご覧いただき、それぞれの学校の特色や雰囲気に触れていただければ幸いです。

本校におきましても、子どもたちが日々学び、成長する姿をご覧いただけるよう準備を進めております。ぜひお気軽にお越しいただき、本校の教育活動へのご理解を深めていただければと思います。





【年間生活目標】すすんであいさつをする。
【10月の目標】笑顔で元気にあいさつしましょう。

日	曜	10月行事予定	給食	心	SC	ICT
1	木	野小ラン③・④	○			
2	金	ALT5年②3年③4年④6年⑤ 大掃除(昼休み)	○	○		
3	土					
4	日					
5	月		○	○		
6	火	秋の森の日(弁当)	✕			
7	水	フッ化物 野小ラン予備日 学年レク【4年】	○			○
8	木	学年レク【3年】 リザーブ給食【6年】	○			
9	金	全学年5時間授業【前期終業式】ALT6年①5年②3年③4年④	○		○	
10	土	秋季休業(～12日)				
11	日					
12	月	スポーツの日				
13	火	全学年5時間授業【後期始業式】	○			
14	水	市内一斉公開日 コミュニティスクール②／野幌中校区合同 CS	○			
15	木	開校記念日				
16	金	臨時休業日				
17	土					
18	日					
19	月	学習発表会特別時間割開始 社会見学3年②③(牧場) 児童会活動11	○	○		
20	火	フッ化物 秋の森の日予備日	○			
21	水		○			
22	木	社会見学4年(開拓の村) 学年レク【5年】	△			
23	金	社会見学3年②③(消防署) SC学活4年③ ALT5年②1年③2年④6年⑤	○		○	
24	土	PTA 秋の環境整備作業(9:00～)				
25	日					
26	月	児童会活動12(学習発表会)	○			
27	火	フッ化物 6年租税教室⑤	○			
28	水		○			
29	木	4時間授業(給食なし) 臨時バス12:05 第1回幼児学級	✕			
30	金	ALT5年②3年③4年④6年⑤	○	○		
31	土					

・野幌小コミュニティスクール(CS) 11:00～[野幌小]
・野幌中学校区4校合同CSは15:00～[野幌中]
※傍聴を希望される方はご連絡ください。[教頭まで]



(心)(SC)保護者の方で、(心)や(SC)と面談を希望される場合は、コーディネーターまでご連絡下さい。(ICT)ICTサポーターの方が来る日です。